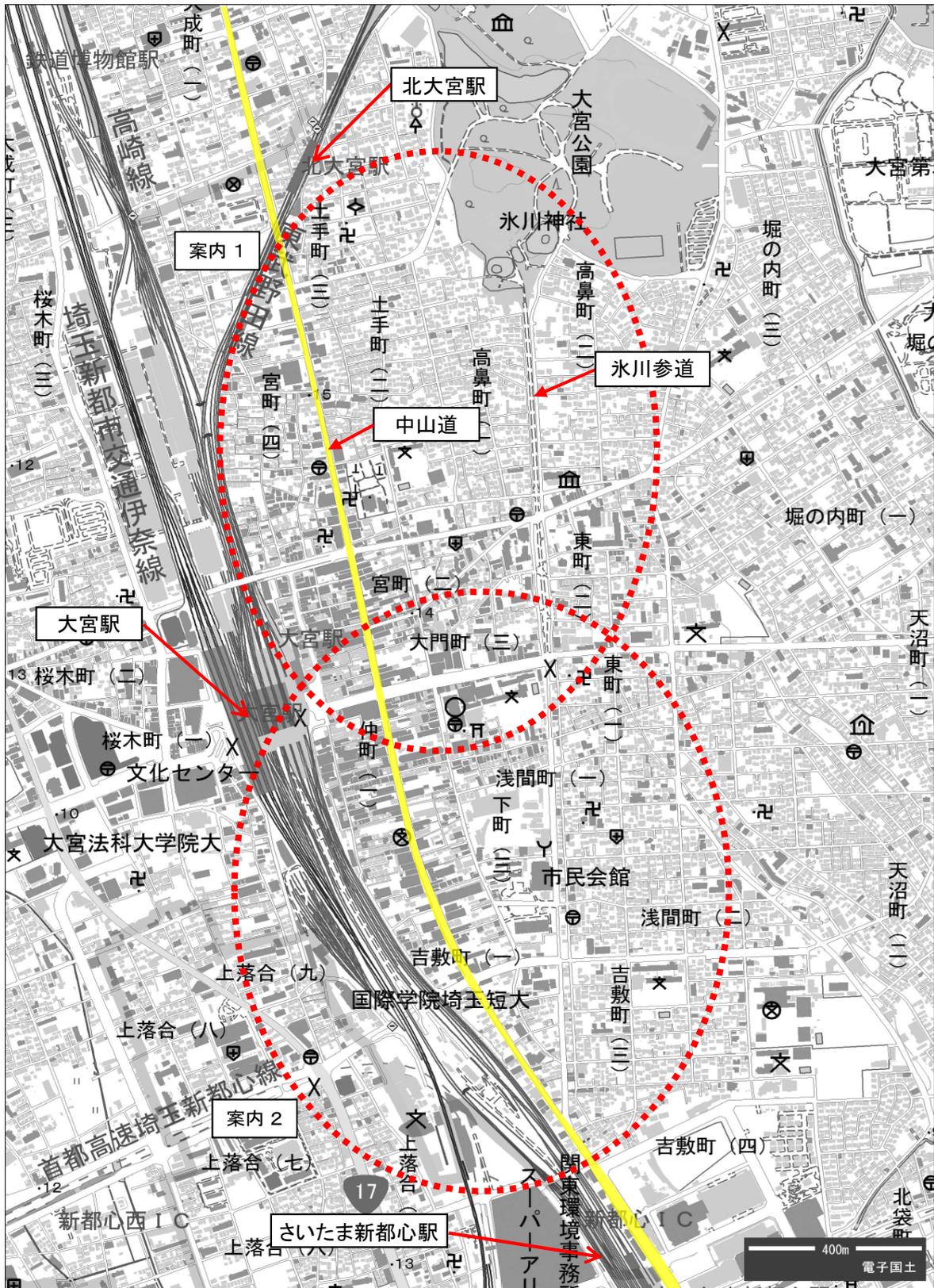


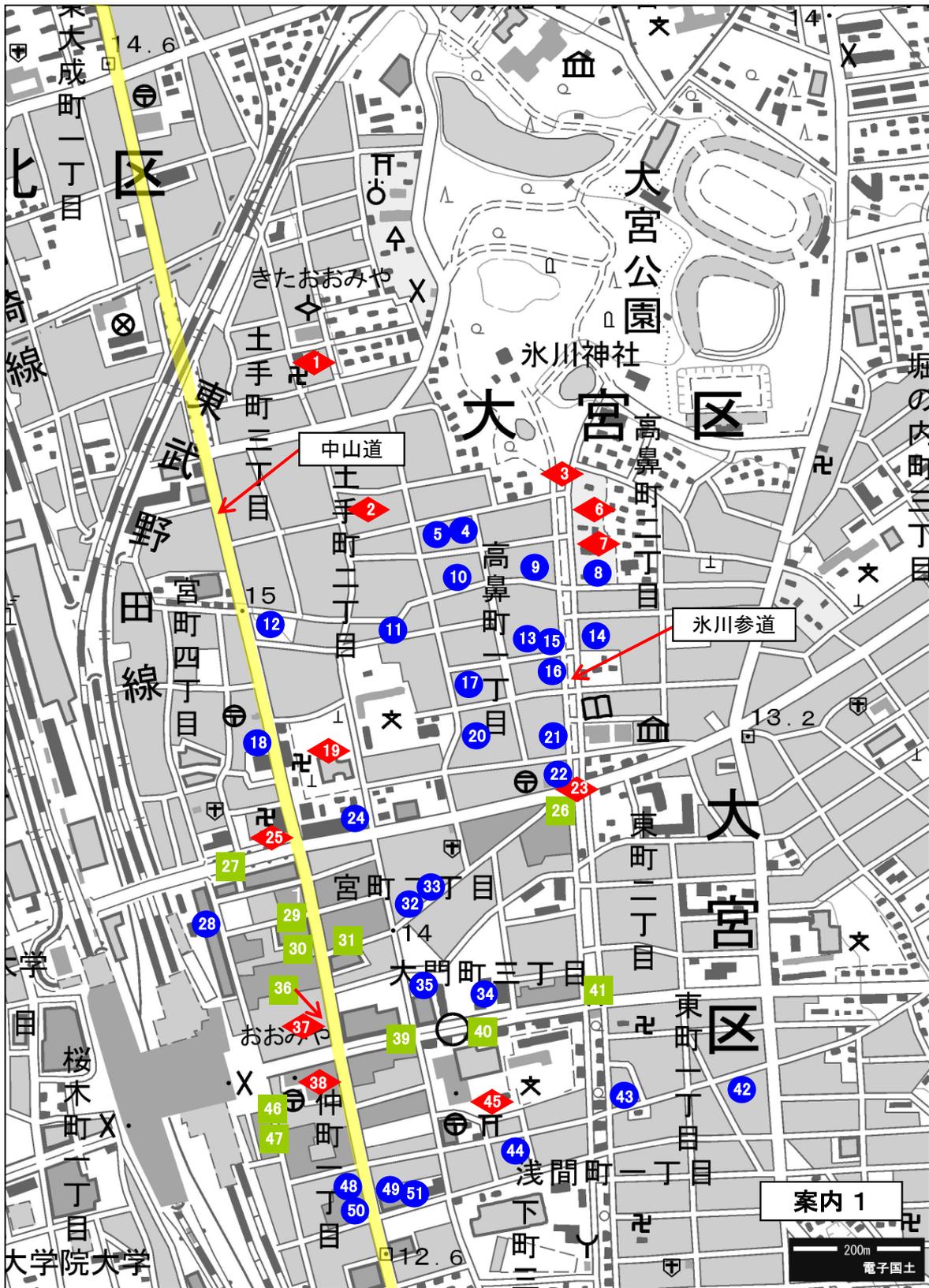
大宮



案内図

調査範囲

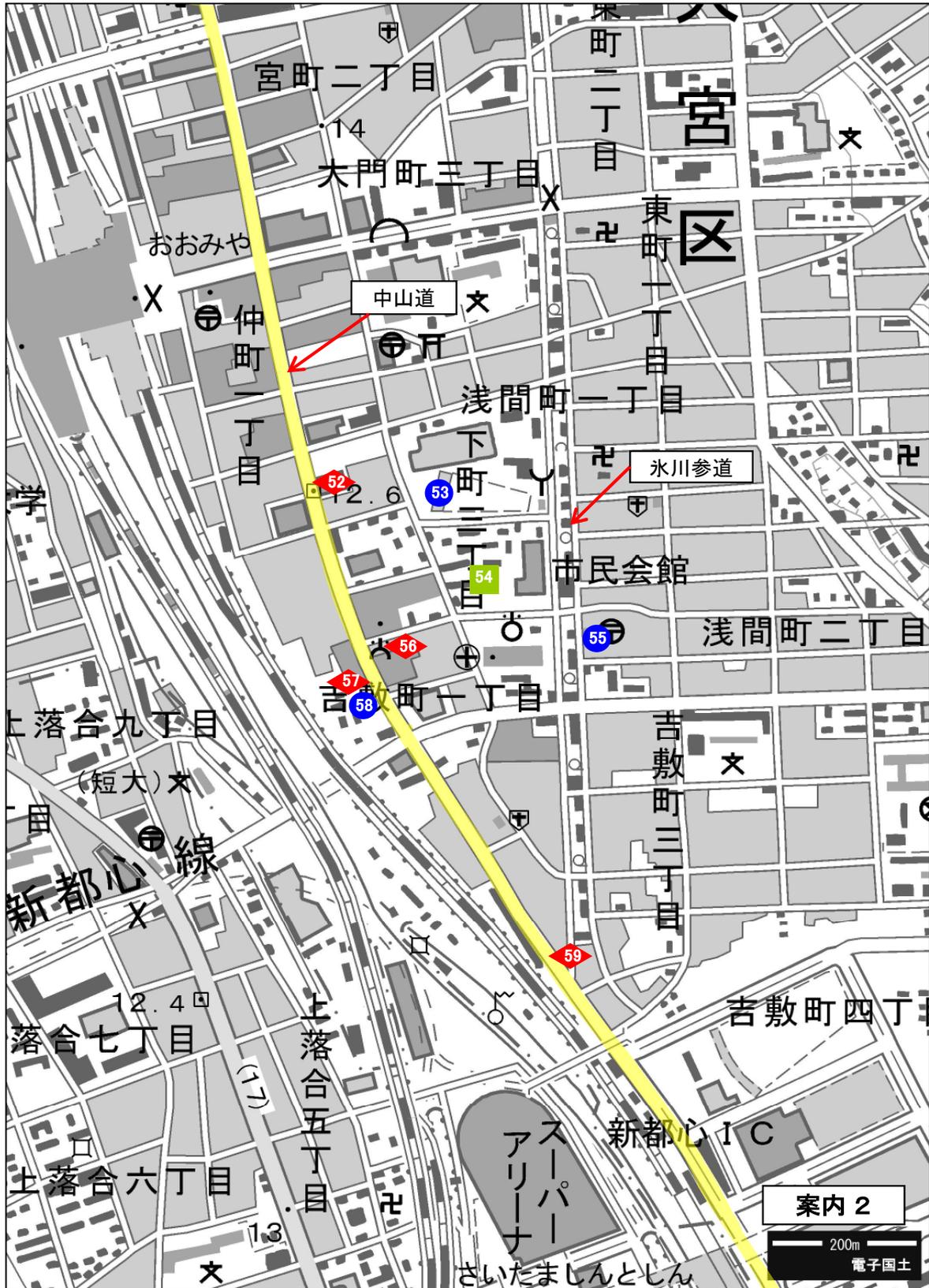
大宮



凡例

- ◆ 史跡・寺社等
- その他の建造物
- 通り・広場・樹木他

大宮



凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

大宮



大宮宿は中山道の4番目の宿で、最盛期は本陣1軒、脇本陣9軒、旅籠25軒と賑わっていたが、今では江戸時代を探すことは難しい。近代は埼玉の商都と言われ発展し、氷川神社の変わらない景観の隣で、時代々々の街づくりで生まれた新しい街の景観が混在している。
(写真は、中山道から氷川神社一の鳥居と参道を望む光景)

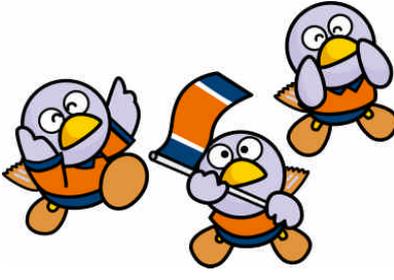
| | | | | | | |
|---|--|--|--------|---|----|------|
| 1 | 四恩寺 | 2 | 多子稲荷神社 | 3 | -1 | 氷川神社 |
|  <p>閻魔堂。日蓮宗の寺。白壁と木の美しい寺。このままの美しさを残してほしい。</p> |  <p>鳥居と敷地内にある大きな桜の木が、独特の空間を創り出している。</p> |  <p>武蔵一ノ宮。色鮮やかな楼門と大きな拝殿がある。氷川神社は「大宮」の名前の由来になったといわれ、平安時代の「延喜式」神名帳にもその名が見られる歴史ある神社である。</p> | | | | |
| 3 | -2 | 3 | -3 | 4 | 住宅 | |
|  <p>参拝者が絶えることがない拝殿。現在でも多くの祭りや神事を行っており、初詣をはじめ、夏越祓や夏祭り、大湯祭・十日市などがある。</p> |  <p>池に架かる朱色の橋(神橋)は絵になる。神橋を渡り、赤く塗られた楼門から入ると舞殿・拝殿・本殿が並んでいる。</p> |  <p>住居の手前にブロック塀がなく、代わりに大きな石を使った庭。建物の外壁は、タイル張りで、ヨーロッパ調。上品な感じである。</p> | | | | |

| | | |
|---|---|---|
| <p>5 住宅</p> | <p>6 -1 屋敷門の跡</p> | <p>6 -2 屋敷門の跡</p> |
|  |  |  |
| <p>比較的新しい蔵造りの住宅。白壁と瓦が美しい。</p> | <p>勅使齋館(例大祭の日に遣わされる皇室からの勅使のお休み処)の黒い門。昔の屋敷の歴史を偲ばせる。</p> | <p>氷川神社の参道沿いからアプローチまでの長い空間が気持ちよい。</p> |
| <p>7 呉竹荘の門</p> | <p>8 -1 竹林と文化館</p> | <p>8 -2 竹林と文化館</p> |
|  |  |  |
| <p>参道沿いに黒く立派な門が目立ち、昔の人々の暮らしが伺える。</p> | <p>参道の脇。竹林に囲まれた散策路が続く。訪れた人に静けさと落ち着き、また日本を感じさせる風景である。</p> | <p>伝統文化の拠点施設として相応しい和の上品な建物。</p> |
| <p>9 住宅</p> | <p>10 住宅</p> | <p>11 住宅</p> |
|  |  |  |
| <p>銅板葺きの屋根、門、庭がきれいに手入れされ、植栽も豊か。昔からの和風住宅を感じさせる。</p> | <p>竹や白壁、軒の造りなど神社を意識したような和風住宅。作り手の思いが感じられる。</p> | <p>インナーガレージの真っ白な家。水平ラインを基調としたシンプルなデザインは統一されたコンセプトが感じられる。</p> |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 店舗 | 13 | 住宅 | 14 | 住宅 | | | | |
|  |  |  | <p>ガラス面をグリーンカーテンで覆った店舗。緑を使った建物はこれからの未来を感じさせる。</p> | <p>連層窓と天窗のデザインが斬新で、陽射しが気持ちよさそうである。</p> | <p>陸屋根が特徴的で、水平ラインが美しい建物である。</p> | | | | |
| 15 | 住宅 | 16 | 住宅 |  |  |  | <p>瓦屋根と板戸の立派な門と和風の塀。家は新しい洋風な建物な建物であるが、外壁色など調和するよう考えられている。</p> | <p>参道沿いの古風な白壁と黒い柱を有する新しい住宅。蔵造りを模しているが新しさも感じさせる住宅である。</p> | <p>住宅の塀に古い木戸の門が大切に残されている。松の木と合わせさり心に暖かさを感じる景観となっている。</p> |
| 18 | 店舗 | 19 -1 | 東光寺 |  |  |  | <p>井桁の木枠のガラス窓とガラスの引き戸がある感じさせる落ち着いた店構え。</p> | <p>威厳を感じる本堂である。曹洞宗東光寺はもとは天台宗で東光坊阿闍利祐慶の開山といわれている。本尊は一寸八分の金銅製の薬師如来。</p> | <p>宿泊所の前に広がる竹はバルコニーまで植栽されていて、宿泊者には街中にいながら竹林の景色を眺めることができると思われる。隣接する本堂との調和が考えられている。</p> |

| | | | | | |
|---|-----------|---|-------------|--|----|
| 20 | 住宅 | 21 | 住宅 | 22 | 店舗 |
|  | |  | |  | |
| <p>ホワイトの外壁とこげ茶色の木のシャッターの配色が良い。明るい外壁だが落ち着いたあるたたずまいである。</p> | | <p>参道沿いの民家。格子戸とガラスが昔を思わせ、大切に使用されていると感じられる。</p> | | <p>昔ながらの店構えが懐かしさを覚え思わず立ち寄りたくなるせんべい屋である。</p> | |
| 23 | 氷川神社鳥居と参道 | | 25 | 御影堂 | |
|  | |  | |  | |
| <p>二の鳥居。一の鳥居から氷川神社まで2kmつづく参道は、大きな樹木に囲まれ、参拝者も多く賑やかである。</p> | | | | <p>中山道に面した小さいお堂。中には、お地蔵さんが二体置かれている。きれいな花が飾られて地元で愛されているものと思われる。武田家の家臣栗原内記が建てた。もとは「栗原堂」。</p> | |
| 26 | 時計台 | 27 | 大栄橋と旧国道16号線 | 28 | 店舗 |
|  | |  | |  | |
| <p>参道脇のビルの前に立つ高さ3m程のステンレス外壁の時計台。陽の光を反射しキラキラ目立ち綺麗である。</p> | | <p>中山道から見ると、緩やかに円弧を描きながら鉄道線路群を跨ぐ大栄橋が欄干の形状と共に昭和の雰囲気が漂う、また、この橋を通る旧国道16号線は交通量も多く活気がある。</p> | | <p>大きな瓦屋根の蔵作り風の呉服店が印象的である。また、屋根に乗っている古風なデザインの大きな木の屋号看板にも目が行く。</p> | |

| | | | | | |
|---|---|---|--|--|---|
| 29 | 住吉通り | 30 | 一番街 | 31 | 一宮通り |
|  |  |  | <p>街道に面する通り入口にある朱色のアーチと通り両脇の商店の並びは昭和の匂いがするようである。</p> | <p>昭和の匂いのするアーケード街は今も人通りが多く賑わっており活気がある。</p> | <p>レンガブロック風の黒い路面の車道と一段高くなった歩道が綺麗に整備され、心地良い景観を作っている。少しくねらせた車道は通りの景観を優しくしている。</p> |
| | 33 | 34 | 店舗 | 蔵 | |
|  |  |  | <p></p> | <p>瓦屋根、大きなガラス戸の店舗入口が印象的である。</p> | <p>石積の壁、2階の黒い小窓に特徴があり印象的。</p> |
| 35 | 36 | 37 | 店舗 | すずらん通り | 本陣跡 |
|  |  |  | <p>ブロック外壁の小振りな四角いビル、2階の窓や手摺もレトロ感があり目を引く。住居の奥に建っている黒い壁の蔵にも目が行く。</p> | <p>高い屋根のアーケード街に小さな店構えの店舗がギッシリ並ぶ。未だ昭和の雰囲気がする商店街通りは人通りが多くとても活気があり、往時の街道の賑わいを連想させる。</p> | <p>アーケード街(すずらん通り)の飲食店の店先に説明パネルのみが立てられており、この辺りに本陣があったことを想像させる。</p> |

| | | |
|---|--|---|
| <p>38 北澤稲荷大明神</p> | <p>39 -1 駅前通り(中央通り)</p> | <p>39 -2 駅前通り(中央通り)</p> |
|  |  |  |
| <p>高島屋デパートの屋上に小さな植栽に囲まれ小さな祠のお稲荷さんが祀られている。</p> | <p>駅前から東に延びる広い道路で交通量が多く活気ある。中山道との交差点から大宮駅方向を見ると駅舎後方には西口のソニックシティビルも見え、大宮の代表的景観の一つである。</p> | <p>中山道交差点から東側を望むと、中央分離帯を持つ広い通りが続く。交通量が多い中、分離帯のケヤキ並木が落ち着いた気分にしてくれる。</p> |
| <p>40 歩道脇の休憩スポット</p> | <p>41 氷川参道</p> | <p>42 住宅</p> |
|  |  |  |
| <p>歩道脇に綺麗に整備されたスペースで、ベンチが備えられ休憩スポットを提供している。</p> | <p>石畳の参道、両脇の土手風の土盛り、ケヤキの大木の並木が綺麗に整備され気持ち良い。</p> | <p>瓦屋根、木の雨戸、二階窓の木の手摺、入り口のガラス戸、窓、木の雨戸が目を引き元店舗。</p> |
| | | <p>45 蔵屋敷稲荷神社</p> |
|  |  |  |
| | | <p>区役所ビルと小路に挟まれた狭い敷地に建つ。大通り際の石の鳥居、先の赤い奉納鳥居をくぐって石畳の参道を少し行くと奥には銅板葺きの社がひっそりと建っている。</p> |

| | | |
|---|--|---|
| <p>46 南銀座</p> | <p>47 -1 路地(嘉一道)</p> | <p>47 -2 路地(嘉一道)</p> |
|  |  |  |
| <p>狭い通りの両側に多くの飲食店、遊戯店、映画館等が雑然とギッシリ並ぶ通り、昼でも人通りが多く賑やかである。</p> | <p>繁華街の中の細い路地。通りの両側には小さな飲食店がぎっしりと並ぶ。</p> | <p>路地両側には昭和を思わせるチョット古い飲食店街が続き懐かしい感じを覚えそうだ。</p> |
| <p>48 店舗</p> | <p>49 商業ビル</p> | <p>50 商業ビル</p> |
|  |  |  |
| <p>両側を新しいビルに囲まれて、ひっそりとした古い店舗がある。瓦屋根、木の雨戸、こげ茶色の板壁が目を引く。</p> | <p>エントランスが通りから奥まっっており、通りからの広いスペースを提供している。その上を2階から上がオーバーハング状に覆っている。通りからも大きな空間を感じさせる近代的ビル。</p> | <p>通りに面した壁が白く大きな円弧形状、黒く広いガラスの壁面が合わさりよく目立つ。近未来の建物を思わせるモダンな外観が印象的。</p> |
| <p>51 蔵</p> | <p>52 涙橋の遺構</p> | |
|  |  |  |
| <p>瓦屋根、その屋根に見られる少し土色にくすんだ漆喰、黒い窓が目を引き蔵。</p> | <p>街道からビルの間狭い通りを少し入るとビルの壁の傍に涙橋の橋桁の遺構と言われる石材がポツンと置かれている。石材の上に置かれた旧跡の石碑でそれと分かる。</p> | |

| | | |
|---|---|---|
|  | <p>54 山丸公園</p>  | <p>55 商業ビル</p>  |
| | <p>大きな木、彫刻が配された開放的な公園で街の中に憩いの場を提供している。また、隅には黒い大きな蒸気機関車が展示されている。</p> | <p>白い壁と開放的なショーウィンドウの店舗が並ぶ。</p> |
| <p>56 塩地藏尊</p>  | <p>57 門</p>  | <p>58 病院</p>  |
| <p>街道から狭い通りを少し入った所に祠があり中に小さな地藏が祀られている。お礼参りに塩を奉納する慣わしから塩盛りが置かれており、今でも変わらない信心深さが伺える。</p> | <p>街道傍に古い造りの屋敷門が残されている。瓦屋根のある木戸が印象的である。もとは加賀藩上屋敷の裏門であったものを買い受けたといわれている。</p> | <p>手前の歯科医院は新しい建物だが近代的デザインで、奥にある古い民家と調和が取れている。</p> |
| <p>59 氷川参道(入口)</p>  | | |
| <p>大宮宿の南端近く。街道から斜め北に入る参道が始まり、朱塗りの大きな一の鳥居が目を引く。鳥居の先に長く延びる参道、その両脇に続く大木の並木の眺めが見事である。</p> | | |